

この度、校長として着任いたしました坂部 亨と申します。

日本一の富士山が望め、地域資源の大変豊富な、この御殿場特別支援学校・小山分校で勤務できることを大変うれしく思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、御殿場特別支援学校は、今年度も合い言葉「いっしょけんめいに、なにかができる人」、学校教育目標「**自分らしく のびやかに たくましく**」のもと、大人も子どもも一緒に学び成長しあい、保護者の皆様、地域の皆様と共につくる、豊かな学校を目指していきます。

取り組みとしては、引き続き毎日学校を見守るようにそびえる「富士山」の力を、学校生活に活かしたいと考えます。「富士山」の存在価値や地域の資源(ひと・もの・こと)を十分に活用し、その回帰として、子どもたちにもこの恵まれた土地への愛情をもち、育ててほしいと強く願います。そして、まだ子どもたちが知らない地域のことを学び、活用し、地域の仲間となることで、貢献できるよう育ててまいります。

もう一つは、当校の合い言葉「いっしょけんめいに、なにかができる人」、そして学校教育目標「**自分らしく のびやかに たくましく**」からも、子どもたちがより主体的に学べる場をつくっていきます。「いっしょけんめいに、なにかができる人」は子どもたちが目標に向かい努力する活動面(Doing)を表しています。一方「**自分らしく のびやかに たくましく**」は、子どもたちが自分自身を大切にしながら成長する姿(Being)を表しています。「どれだけ幸せに生きているか」という Well-Being(ウェルビーイング)の考え方に世界的な関心が集まっていますが、目指す学校像としても、この合い言葉と学校教育目標を大切に捉えバランスを保つことで、心も、体も、豊かに育つ学校でありたいと考えます。

令和7年には御殿場特別支援学校のスクール・ミッションを見直し、グランドデザインも一新しました。地域に根差した学校づくりモデル「**ふじはぐプロジェクト**」も作成しました。今後も児童生徒、教職員、保護者の皆様、地域の皆様と共に、富士山の麓で育つ当校の様子をこのホームページやInstagram等で掲載しますのでご覧ください。また、地域でお世話になる中で、子どもたちの学習の様子を見かけられましたら、ぜひ、お声かけをお願いいたします。



御殿場特別支援学校長
坂部 亨(さかべ とおる)